



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 プレス工業株式会社

コード番号 7246 URL <http://www.presskogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 美野 哲司

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 小西 久子 TEL 044-276-3901

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	154,583	△7.7	4,716	△55.5	4,807	△54.6	2,157	△63.7
2019年3月期第3四半期	167,540	6.4	10,604	21.0	10,597	19.3	5,952	13.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,876百万円 (△55.2%) 2019年3月期第3四半期 6,422百万円 (△22.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	19.78	—
2019年3月期第3四半期	54.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	153,578	93,482	56.2	796.62
2019年3月期	159,073	94,214	54.8	793.05

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 86,354百万円 2019年3月期 87,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.50	—	7.50	14.00
2020年3月期	—	6.50	—		
2020年3月期 (予想)				6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	203,000	△8.0	7,500	△45.7	7,300	△46.6	4,100	△45.8	37.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	114,009,770株	2019年3月期	114,009,770株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	5,608,515株	2019年3月期	4,108,216株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	109,105,127株	2019年3月期3Q	109,390,624株

(注) 2019年6月27日開催の取締役会決議に基づき、2019年6月28日から2019年9月19日に1,500,000株の自己株式の取得を行いました。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの国内事業環境は次のとおりです。

自動車関連事業においては、普通トラックの国内需要は前年同期比1.7千台増の67.7千台となり、小型トラックの国内需要は前年同期比1.2千台減の77.3千台となりました。輸出は普通トラック・小型トラック共に前年同期に比べ減少しました。

建設機械関連事業においては、油圧ショベルの国内向けは増加しましたが、輸出は前年同期に比べ減少しました。

海外の事業環境は次のとおりです。

タイ：1トンピックアップトラックは、輸出は減少したもののタイ国内販売が堅調に推移し前年同期と同水準となりました。

米国：ピックアップトラック・SUVの需要は前年同期に比べ増加しました。

中国：建設機械需要は前年同期に比べ増加しました。

インドネシア：商用車需要は前年同期に比べ減少しました。

スウェーデン：欧州の自動車需要は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,545億83百万円（前年同期比7.7%減）となり、営業利益は47億16百万円（前年同期比55.5%減）、経常利益は48億7百万円（前年同期比54.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億57百万円（前年同期比63.7%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

(自動車関連事業)

当社グループの普通トラック用部品の生産・売上高は、国内向けは前年同期に比べ増加しましたが、輸出向けは完成車・ノックダウン部品共に減少しました。小型トラック用部品の生産・売上高は、国内・輸出向け共に前年同期に比べ減少しました。

海外子会社の状況は、次のとおりです。

タイ：TSPKグループの生産・売上高は輸出減の影響により、前年同期に比べ減少しました。

米国：PK U. S. A., INC. の生産・売上高は一部メーカーの販売台数減少により前年同期に比べ減少しました。

インドネシア：PT. PK Manufacturing Indonesiaの生産・売上高は中・小型トラック用フレームの生産減少に伴い、前年同期に比べ減少しました。

スウェーデン：PRESS KOGYO SWEDEN ABの生産・売上高は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,324億87百万円（前年同期比5.2%減）となり、セグメント利益は70億25百万円（前年同期比38.3%減）となりました。

(建設機械関連事業)

当社および当社子会社協和製作所の生産・売上高は、台風によるサプライチェーンへの影響により、前年同期に比べ減少しました。

海外子会社の状況は、次のとおりです。

中国：蘇州普美駕駛室有限公司（PM CABIN MANUFACTURING CO., LTD.）の生産は前年同期に比べ増加しましたが、為替の影響により売上高は減少しました。普萊斯工業小型駕駛室（蘇州）有限公司（PRESS KOGYO MINI CABIN (SUZHOU) CO., LTD.）の売上高は一部輸出向けの生産終了もあり、前年同期に比べ大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は228億9百万円（前年同期比21.6%減）、セグメント利益は4億67百万円（前年同期比77.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,535億78百万円となり、前連結会計年度末比54億94百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債は、600億96百万円となり、前連結会計年度末比47億62百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金、並びに賞与引当金の減少によるものであります。

純資産は、934億82百万円となり、前連結会計年度末比7億31百万円の減少となりました。その主な要因は、自己株式の増加によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は56.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年11月7日付で公表した予想を変更いたしません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,556	18,687
受取手形及び売掛金	38,778	35,423
商品及び製品	1,363	1,478
仕掛品	10,395	9,198
原材料及び貯蔵品	1,266	1,307
未収還付法人税等	193	66
その他	2,528	3,401
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	73,080	69,561
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,214	11,764
機械装置及び運搬具（純額）	21,020	19,411
土地	31,928	32,263
その他（純額）	9,070	9,230
有形固定資産合計	74,234	72,669
無形固定資産		
その他	516	521
無形固定資産合計	516	521
投資その他の資産		
繰延税金資産	625	577
退職給付に係る資産	2,445	2,589
投資その他の資産	8,321	7,734
貸倒引当金	△150	△76
投資その他の資産合計	11,241	10,825
固定資産合計	85,992	84,017
資産合計	159,073	153,578
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,996	26,171
短期借入金	9,162	8,279
未払法人税等	1,264	339
賞与引当金	3,592	2,097
引当金	147	85
その他	8,175	8,509
流動負債合計	50,338	45,482
固定負債		
長期借入金	2,905	2,349
繰延税金負債	1,581	1,746
再評価に係る繰延税金負債	7,601	7,601
引当金	101	85
退職給付に係る負債	1,587	1,919
資産除去債務	410	404
その他	331	506
固定負債合計	14,520	14,613
負債合計	64,858	60,096

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,070	8,070
資本剰余金	2,074	2,074
利益剰余金	56,957	57,586
自己株式	△916	△1,619
株主資本合計	66,186	66,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,319	1,979
土地再評価差額金	17,255	17,255
為替換算調整勘定	1,180	708
退職給付に係る調整累計額	214	299
その他の包括利益累計額合計	20,970	20,242
非支配株主持分	7,057	7,128
純資産合計	94,214	93,482
負債純資産合計	159,073	153,578

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
売上高	167,540	154,583
売上原価	145,680	138,887
売上総利益	21,860	15,696
販売費及び一般管理費	11,255	10,979
営業利益	10,604	4,716
営業外収益		
受取利息	22	36
受取配当金	165	178
固定資産賃貸料	48	49
為替差益	42	88
その他	41	34
営業外収益合計	321	387
営業外費用		
支払利息	262	251
その他	66	45
営業外費用合計	328	296
経常利益	10,597	4,807
特別利益		
固定資産売却益	12	6
保険差益	0	4
特別利益合計	13	10
特別損失		
固定資産除却損	53	31
固定資産売却損	0	0
災害による損失	207	—
特別損失合計	260	31
税金等調整前四半期純利益	10,350	4,786
法人税、住民税及び事業税	2,120	1,038
法人税等調整額	656	302
法人税等合計	2,777	1,341
四半期純利益	7,573	3,445
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,621	1,287
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,952	2,157

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	7,573	3,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△898	△340
為替換算調整勘定	△299	△312
退職給付に係る調整額	46	84
その他の包括利益合計	△1,151	△568
四半期包括利益	6,422	2,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,785	1,429
非支配株主に係る四半期包括利益	1,636	1,446

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	138,538	27,062	165,601	1,939	167,540	—	167,540
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,168	2,033	3,201	—	3,201	△3,201	—
計	139,707	29,096	168,803	1,939	170,742	△3,201	167,540
セグメント利益	11,387	2,039	13,426	102	13,529	△2,924	10,604

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,924百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,924百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	131,652	21,047	152,700	1,883	154,583	—	154,583
セグメント間の内部売上高 又は振替高	834	1,762	2,596	—	2,596	△2,596	—
計	132,487	22,809	155,296	1,883	157,180	△2,596	154,583
セグメント利益	7,025	467	7,492	121	7,614	△2,897	4,716

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,897百万円には、セグメント間取引消去13百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,910百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。